



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」
令和7年度 1月号



生徒数 1月7日現在
1年生 279名
2年生 253名
3年生 269名
合計 801名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

学力の向上を目指して

校長 伴野 忠

新年明けましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、令和8年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。今年も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

今年の干支は、丙午（ひのえ・うま）。午年は情熱や変化を象徴する年とされ、丙午は「情熱的で強い意志を持ちながらも、激しさや変化を伴う」といった年とされているそうです。また、新しいことや諦めかけていたことに挑戦するとよい結果につながる年とも言われています。生徒たちには、2年生の書初めのように「強い信念」を持ち、太陽のようにエネルギーが満ち溢れる年にしてもらいたいです。

さて、昨年文科省から気になるデータが公表されました。小6と中3に実施されている全国学力・学習状況調査における「経年変化分析調査」です。これは、全国的な学力の状況について小6・中3の経年変化を把握・分析するもので、今までは公表されていなかったのですが、今回文科省が深刻な事態と判断し公表されたそうです。内容は「令和6年度の子供の学力が令和3年度に比べ大幅に低下している」というものでした。勿論、要因についてはきめ細かな分析や調査が必要ですし、複合的だと思います。文科省も「要因は明確には示せない」としています。丁寧な議論、分析等をする必要がありますが、可能性の1つとして、子供の環境の変化つまり子供とスマートフォンやテレビゲームの使用時間との関係性が指摘されています。AI時代が到来しICT機器を上手に活用する能力は必須ですが、SNS等の使用頻度も含めて丁寧な議論が必要だと思います。また、学校の授業における子供たちの活動が、意見交換等が中心になり基礎・基本の定着が疎かになってきているのではないかとこの点を指摘する識者もいます。

子供たちが先行き不透明な時代を自分らしくたくましく生き抜き、幸せな人生を歩むためには高い学力は必須です。全国的な課題分析はこれからとしても、学校で何を教えるかということ、そして、学校と家庭が強い信頼関係の下協力し合って子供を育成していくことは不易なことだと考えます。今年も吉川中は子供1人1人の学力を向上させること、また、非認知能力や体力も含めて全人的に育むことに努めてまいります。お子様の健やかな成長のため今年もよろしくお願い申し上げます。



元日の富士山（本校屋上から）



授業



あいさつ



清掃

吉川中は、学校生活の基盤となる **授業・あいさつ・清掃** に力を入れて取り組んでいます。

【 1 月 の主な予定 】

- 7日(水) 3学期始業式
- 8日(木) 発育測定
- 9日(金) 給食開始 避難訓練
- 15日(木) 専門委員会
- 21日(水) 東京班別行動(2年) ふれあいデー
- 21日(水)・22日(木)
- 県立特別支援学校高等部職業学科・高等部分校入学選考
- 22日(木)・23日(金) 私立高等学校入試中心日
- ※22日(木)：3年給食なし
- ※23日(金)：3年給食後下校
- 27日(火)～2月10日(火)
- 出願入力期間(インターネットを活用した出願)
- 30日(金) 県立特別支援学校入学許可候補者発表



【 2 月 の主な予定 】

- 4日(水) 全校集会 職業講座(1年)
- 5日(木) 実力テスト(1・2年) 専門委員会
- 6日(金) 学校運営協議会 新入生保護者説明会
- 16日(月)・17日(火) 期末テスト(3年)
- 20日(金) ふれあいデー
- 24日(火)・25日(水) 期末テスト(1・2年)
- 26日(木) 県公立高等学校学力検査
- ※3年給食なし
- 27日(金) 県公立高等学校実技検査・面接

完全下校時刻のお知らせ

- 1月15日まで 17:00
- 1月16日～1月31日 17:15
- 2月1日～2月15日 17:30